

第134回 岡山旭東病院 地域連携カンファレンス

『パーキンソン病の新しい治療レボドパ持続経腸(LCIG)療法』 ～地域連携で成立つ治療～

(公財)操風会 岡山旭東病院 院長 土井 章弘

夏至の候、皆様にはますますご健勝のほどお慶び申し上げます。

平素は一方ならぬお力添えに預かり、また地域連携を通じて何かとお世話になり、誠にありがとうございます。

さて、この度は「第134回 岡山旭東病院 地域連携カンファレンス」のご案内をさせていただきます。

今回は、「パーキンソン病の新しい治療レボドパ持続経腸(LCIG)療法」をテーマにいたしました。

当院は脳神経運動器疾患の専門病院として、パーキンソン病、脊髄小脳変性症、多発性硬化症、筋ジストロフィーなどのあらゆる神経変性疾患に対し、患者様個人に対応した高度な専門的医療を24時間365日体制で提供しています。

今回は、柏原医師より最新治療のご紹介と看護師 藤原由佳より自宅・施設で安心して療養を行うための観察のポイント・ケア(胃ろうのトラブル防止など)についてもふれる予定です。

今後も地域の医療機関、介護・福祉施設と連携し、最善の治療を行っていきたいと考えております。是非ご意見をお聞きかせください。多数のご参加をお待ちいたしております。

記

開催日程が変更になりました。ご注意ください。

日時： 令和元年9月26日(木) 19:00～20:10 (18:30 受付開始)

場所： 岡山旭東病院 パッチ・アダムスホール (一階多目的ホール)

岡山市中区倉田567-1 TEL:086-276-3231(代表)

・参加資格者： 医療・福祉・介護従事者、救急隊員、医療・福祉に携わる学生

プログラム

【講演内容】 座長 岡山脳神経内科クリニック 院長 柏原 健一 先生



貴重講演

19:05～19:25 「パーキンソン病の新しい治療 LCIG 療法～地域連携で成立つ治療～」

岡山脳神経内科クリニック 院長 柏原 健一 先生

19:25～19:40 「胃ろう造設とトラブル」

岡山協立病院 外科 部長 森 隆 先生

19:40～19:55 「LCIG 療法導入のポイント～病棟看護師の立場から～」

岡山旭東病院 看護部 副主任 藤原 由佳

19:55～20:00 (質疑応答)

第 134 回 地域連携カンファレンス参加申込み

F A X : 086-274-7303

岡山旭東病院 地域連携室 宛

施設名

連絡先

令和元年9月23日(月)までにお申し込みください。

開催日時：令和元年9月26日(木)19時～

会場：岡山旭東病院 1階 多目的ホール パッチアダムスホール

氏名	職種

※ 岡山県医師会生涯教育1単位申請中。医師会講座名：「10 チーム医療」「13 医療と介護および福祉の連携」

※ 駐車場をご利用の方は駐車券を会場受付までお持ちください。無料券をお渡しいたします。

この演題に対して、具体的なご質問・ご要望を募っております。お気軽にお寄せくださいませ。

[]

その他当院に対するご要望も随時お寄せ下さい。

[]

お問い合わせ先：

〈代表〉086-276-3231 岡山旭東病院 地域連携室(細谷・渡辺・徳弘)

E-mail:shinryo@kyokuto.or.jp